

No. 67

2007

6月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
木下 豊
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

郷土の 伝統を守って



1区 近藤斌彦氏撮影

獅子を曳く童子の舞は凜凜しかり
春陽は里に鎮守の杜に

良子

梅の花折りてかざして老いの身の
祝いとなさむ孫の獅子曳き

完子

三王の綺羅きわだたせ獅子曳きの
あどけき顔の木漏れ日にゆる

章与子

時代を受け継ぎ、今年も三月二十四日・二十五日の両日南信地方のトップを切って、萩山神社春の例祭に合わせ芸能発表会が盛大に開催されました。今年の春は例年になく早い訪れとなり、桜の蕾も大きく膨らんだ下での祭りとなりました。
時は移り変わっても、行き交う人々が違って、次代に伝えたいものはある。郷土にそれが多いほど心豊かな故郷となるのだろう。

獅子曳き

梅玉 小川智諒君 五区
松王 熊谷竹留君 六区
桜丸 和田賢人君 三区

浦安の舞

関島 琴美さん 一区
北沢 優佳さん 二区
清水 悠衣さん 三区
牧内 沙衣さん 四区
壬生 亜季乃さん 五区
宮内 瑠見さん 六区

区の情勢について

区長 木下 豊

今後その組織の中でそれぞれが細かい打合せや訓練を

▲去る四月十五日午前中、平成十九年度の地区計画の要望事項のうち、町の建設課関係の道路・水路の改良箇所（昨年十一月町のヒアリングで採択されたものの中から二十三箇所）を副町長始め建設課の担当者と地元議員・区三役・各自自治会長・土木・水利委員が参加して巡視しました。これらの施工に当りましては今後、区といたしましても町は勿論、それぞれの地元の皆さんと充分協議を重ねながら限られた予算の中で効率的に、しかも問題を残さないよう努力して行きたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

▲昨年七月の豪雨災害の教訓から、下市田区では防災要綱・防災組織・緊急連絡網等を整備するため本年二月に委員会を立ち上げ検討した結果、既に各ご家庭へ全戸配布いたしましたように下市田区全体を網羅した形の防災組織・緊急連絡網が出来ました。しかし形だけではいざというとき何の役にも立ちません。そこで

今後、区民特に高齢者の交流の場として、また孫達とも一緒に交流のできる場として活用を期待します。



北 沢 義 弘



瀬 高 肇



原 田 嘉 治



副会長 大 沢 操



会長 田 中 幸 蔵



杉 田 洋 一



松 村 一

新年度就任の
代議員紹介

加 山 秀 世



上 沼 輝 実



中 垣 啓 成



岡 本 健



下 井 美 紀 男



久 保 田 利 明



北 原 政 利



橋 都 栄 一

会長挨拶

田 中 幸 蔵

この度、下市田区代議員会長と云う超大役を拝命する事になりました。もとより浅学非才な身でその器ではありませんが、区発展の為その重責を全うすべく、不安ながらも諸先輩の協力を得ながら精魂傾けて努力して行かねばと心を新たに致しております。何卒代議員を始め、区民皆様の温かいご支援、ご教導の程お願い申し上げます。代議員会は各地区より選出された十五名と区三役、支館三役の総勢二十一名で構成され、①区・支館・萩山神社の事業計画・予算・事業報告の審議及び承認。②町・地区の事業、行事への協力、そして地元への報告、連絡のパイプ役として。③地区計画の見直しと取りまとめと実施、確認作業。④社協事業への協力。⑤萩山神社の各例祭に於ける氏子祈願参拝等々。多岐にわたり下市田区の伝統を守ると共に一層の発展と充実を祈りつつ、代議員一丸となり頑張っていくと思っておりますので宜しくお願い致します。

公民館の果す役割って何

公民館下市田支館長 松岡修二



支館の館則には「区民の健康増進と文化の向上を図り、生活環境の改善、社会福祉、コミュニティの推進など、地域づくりに寄与することを目指す」と記されています。

本年度から二年間、公民館下市田支館を担当させていただくことになりました。未熟な私達ですが、区民の皆様のご指導、ご支援をいただきながら、分館長・分館主事・支館部員の皆さんと力を合わせて、諸先輩が築かれた歴史ある支館活動のよい伝統を引き継ぎ、明るく楽しい雰囲気の中で各種の支館事業に取り組みたいと思います。

公民館の役割って何？



支館主事 上沼芳子



副支館長 福沢嘉言

平成十七年度より二年間、公民館下市田支館長を務めさせて頂きまして、この三月退任致しました。この間、分支部その他役職の皆様には、一方ならぬご支援、ご指導を賜りまして、つづがなく大役が務まりましたことを改めて感謝申し上げます。また、広く区民の皆様からも、心からなるご厚情を頂きましたことを、厚

退任挨拶

前支館長 北原幸男

平成十七年度より二年間、公民館下市田支館長を務めさせて頂きまして、この三月退任致しました。この間、分支部その他役職の皆様には、一方ならぬご支援、ご指導を賜りまして、つづがなく大役が務まりましたことを改めて感謝申し上げます。また、広く区民の皆様からも、心からなるご厚情を頂きましたことを、厚

各委員長挨拶



林務委員長 由木下富

先日町の植樹祭に参加して目にした光景は、四十年位経過した森で、まだ木材にするには細すぎる木でした。その様に森を育てるには長い年月を要します。今我々の代で準備しても、何

く御礼申し上げます。この二年間、まことに楽しく、また有意義な時間を過ごさせて頂くことが出来ました。これはひとえに、みごとな足跡を残しておいて下さった、公民館諸先輩の皆様のお力に依るものと、あらためて感謝致しております。この二年間は、生涯他のなものにも代え難い感謝と喜びの時間として、記憶に残るものと思っております。有難うございました。

代も経ないと財産とはなりません。森は世界的財産と言われていますが、これを守るの一人一人の責任だと思っています。

区有林を守り、維持していく為にも、区民の皆様のご協力なくしては困難です。本年度も事業を予定しておりますが、将来の為に御理解いただき、御出労をお願い申し上げます。



水利委員長 上沼清

今年度より二年間水利委員長として、区民の皆様には大変お世話になります。水路及び井水に関する事はほとんど何もわからない者ですが、水利委員長の職を全うしたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

今年度より二年間水利委員長として、区民の皆様には大変お世話になります。水路及び井水に関する事はほとんど何もわからない者ですが、水利委員長の職を全うしたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

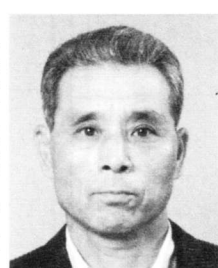
今年度より二年間水利委員長として、区民の皆様には大変お世話になります。水路及び井水に関する事はほとんど何もわからない者ですが、水利委員長の職を全うしたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。



土木委員長 酒井博之

昨年度、北村地区の道路改良も町関係分が完成して、県関係の国道取合い部を残すのみとなりました。又、農免農道南工区も着手され、早期の開通が待たれるところです。

本年度事業は道路・河川維持工事九件、安全施設・対策工事三件、道路改良（舗装）工事二件、地元施工用排水路工事七件、ため池工事一件等、二十三件を実施して参りますが、区民の皆様への御理解と御協力を頂き、町・区と一体となり事業を進めて参りたいと思っております。宜しくお願い致します。



防災委員長 竹村征夫

東海沖地震など大規模災害が危惧されています。最近でも新潟・能登の災害は、まだ新しい記憶です。下市田区でも災害対策委員会を立ち上げて災害弱者を把握すべき連絡網の作成に入っています。隣に誰が住んでいるのかわからないようでは、救済・救護・避難活動はできません。災害の時は誰かにしてもらうのではなく、できることは「自分が動く」という姿勢が大切です。区民全員の協力により、災害弱者を把握して防災に努めましょう。



環境衛生委員長 池野良雄

環境衛生委員長として二年間区民の皆様方にはお世話になりました。話し合いが、宜しくお願い致します。

私たちの生活は便利で快適な暮らしを求め大量生産

大量廃棄の時代となり、排出される大量のごみは、深刻な環境問題となっています。家庭からのごみには、資源として再利用できる物が大量に含まれており、ごみの排出を抑える工夫や、リサイクル等、資源の有効活用は環境保全の有効な手段です。安心して快適な生活ができる環境づくりに、ご理解と、ご協力をお願い致します。

下市田区 監査委員紹介



湯沢操 一 片桐 猛 下平民也

ご挨拶

委員長 下平民也

この度、区の監査委員に三区の片桐猛さん、五区の湯沢操一さんと共に選任されました。六区の下平民也でございます。

もとよりその器ではありませんが、区民皆様の代表として区発展のため公正な立場で、この職務を行って参ります。区民皆様のご指導ご協力をお願い致します。

分館長の紹介と挨拶

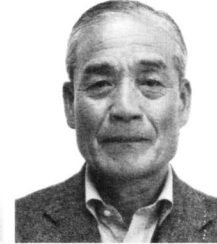
分館長会長 棚田利宣

下市田各地区より公民館分館長・主事十二名は、先日下市田支館より、平成十九・二十年度の下市田支館の役員として、委嘱状を頂きました。

中国のある書物の中に、

「普通の人、小さな善いことをしても、大した益があるわけじゃないと言っている、小さな悪いことをしても、大して損なうこともないと言っているやめなさい」と言う言葉があります。絶えず心配りをして、小さな善を積み重ねることが、大事なことだと思います。周りの人々に小さなあかりをポツと灯す、そんな行動を心掛けて行きたいと思っています。

公民館の各行事は、本館では各スポーツ大会・運動会など、支館での行事は、萩の里祭り・文化祭りなど、又各地区分館では、それぞれの行事が計画されております。地区の皆様のご参加ご協力をよろしくお願い致します。

6区分館長
大島光雄5区分館長
北林勝士4区分館長
棚田利宣3区分館長
林直一2区分館長
朝比晶大1区分館長
片桐幸男6区分館主事
久保田裕人5区分館主事
大島広司4区分館主事
加藤茂美3区分館主事
松沢正昭2区分館主事
坂牧健央1区分館主事
唐沢清美

平成19年度 高森町公民館下市田支館 歳入歳出予算書

(自平成19年4月1日～至平成20年3月31日)
平成19年3月16日可決

【歳入の部】

科 目	本年度予算額
繰越金	535
繰入金	3,000
補助金	370
雑収入	1
合 計	3,906

【歳出の部】

(単位 千円)

科 目	本年度予算額
総務費	2,100
事業費	1,700
広報費	20
予備費	86
合 計	3,906

平成19年度 下市田区一般会計 歳入歳出予算書

(自平成19年4月1日～至平成20年3月31日)
平成19年3月16日可決

【歳入の部】

科 目	本年度予算額
1. 区 費	15,000
2. 繰入金	550
3. 町支出金	4,500
4. 財産収入	1,600
5. 地元負担金	200
6. 消防義務金	2,100
7. 諸収入金	1,500
8. 前期繰越金	4,700
合 計	30,150

【歳出の部】

(単位 千円)

科 目	本年度予算額
1. 総 務 費	12,020
2. 環境衛生費	1,050
3. 林 務 費	900
4. 土 木 費	4,800
5. 水 利 費	4,060
6. 防 災 費	2,600
7. 公 民 館 費	3,000
8. 予 備 費	1,720
合 計	30,150

萩の里ふれあい広場

実行委員長 服部邦夫

三月二日、第十八回「萩の里ふれあい広場」が社会福祉協議会・下市田区の共催により、区民会館を会場に盛大に開催されました。当日、朝は少々寒さを感じたにもかかわらず、招待者百十余名、下市田保育園児百余名、実行委員八十余名、園児の皆さんは、招待者の皆さんと向き合っており、手を取り合っており、ふれあいを深めていただきました。昼食は実行委員の女性の皆さんによる、心のこもった手作りの味ご飯を、全員で美味しくご馳走になり、園児の皆さんを拍手でお見送りしました。午後は有志の皆さんによる、一人語り、コカリナ演奏、南京玉すだれ等、盛り沢山で、会場は笑いと拍手で大盛況でした。招待者を代表して、福沢儀蔵さん



が謝辞を述べられ、全ての行事を無事に終了する事が出来ました。次年度も是非お元気で、ふれあい広場にきて頂く事を願いつつ、招待者をお見送りました。最後に、準備計画等、本行事にご協力を下さいました実行委員の皆様に、心からお礼を申し上げます。

公民館下市田支館 部長挨拶



新井 光 浩

若輩で未熟者ながら、前回副部長をやったというところで、今回支館部長をさせて頂くことになりました。地元から喜ばれる公民館活動が展開できることを心掛けることはもとより、二年間の任期を終えた後に、「楽しかった。支館部員をやって本当によかった。」と全部員に心から思ってもらえる事を目指し頑張っています。今後ともよろしくお願い致します。

平成18年度 下市田区一般会計決算報告書

(自平成18年4月1日～至平成19年3月31日)

決算収入額 38,042,890円 決算支出額 31,009,602円 差引残高 7,033,288円

【収入の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
1. 区 費	15,000,000	15,724,200	724,200
2. 繰 入 金	550,000	509,597	△ 40,403
3. 町 支 出 金	5,000,000	5,941,394	941,394
4. 財 産 収 入	1,724,700	2,197,601	472,901
5. 地 元 負 担 金	300,000	162,230	△ 137,770
6. 消 防 義 務 金	2,100,000	2,250,000	150,000
7. 諸 収 入 金	1,500,000	4,621,886	3,121,886
8. 前 期 繰 越 金	6,635,982	6,635,982	0
収 入 合 計	32,810,682	38,042,890	5,232,208

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
1. 総 務 費	12,400,000	12,403,898	3,898
2. 環 境 衛 生 費	1,170,000	953,720	△ 216,280
3. 林 務 費	900,000	678,908	△ 221,092
4. 土 木 費	5,500,000	1,608,831	△ 3,891,169
5. 水 利 費	2,500,000	5,938,045	3,438,045
6. 消 防 費	2,600,000	2,627,550	27,550
7. 公 民 館 費	3,000,000	3,000,000	0
8. 予 備 費	4,740,682	3,798,650	△ 942,032
支 出 合 計	32,810,682	31,009,602	△ 1,801,080

平成18年度 高森町公民館下市田支館決算報告書

(自平成18年4月1日～至平成19年3月31日)

決算収入額 4,123,283円 決算支出額 3,587,652円 差引残高 535,631円

【収入の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
繰 越 金	600,000	736,380	136,380
繰 入 金	3,000,000	3,000,000	0
補 助 金	450,000	371,400	△ 78,600
雑 収 入	1,000	15,503	14,503
収 入 合 計	4,051,000	4,123,283	72,283

【支出の部】

△印減 (単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
総 務 費	2,310,000	2,036,451	△ 273,549
事 業 費	1,690,000	1,521,783	△ 168,217
広 報 費	20,000	7,488	△ 12,512
予 備 費	31,000	21,930	△ 9,070
支 出 合 計	4,051,000	3,587,652	△ 463,348

ようこそ下市田へ

三区 古田 嘉仁

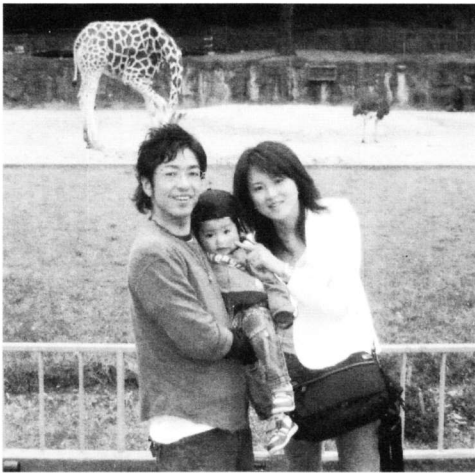
なかなか作れなかった「横のつながり」

下市田のみなさん、初めまして。私達は結婚を期に新居を下市田に構え三年がたとうとしています。

高森という場所は、福祉も充実しており、またアクセスも便利ということ、また、夫婦

の実家との距離もなかなか真ん中という事で新しい生活をする場所を選びました。

最近、お組合にも入っていたとき、先輩の皆様から多くのことを学ばせていただいております。みなさん本当に良い方ばかりで、逆にこちらが恐縮してしまいます。それでも、自分には



長が促進されているのがうれしいですね。これからもうこういった活動を続けていく事を期待します。

高森は自分にとって第二の故郷です。これからは地域がより活性化することを楽しみに暮らしていきますね。

「ひびくと」かな

一区 北澤 善二郎

昇現場を見学した。

平穏な濃尾

四月に高森町史学会の研修旅行で、一八九一年（明治二十四年）十月二十八日に起きた濃尾地震、マグニチュード八・〇、日本内陸で発生した最大級の地震跡、国定特別天然記念物である岐阜県本巣市根尾の断層上

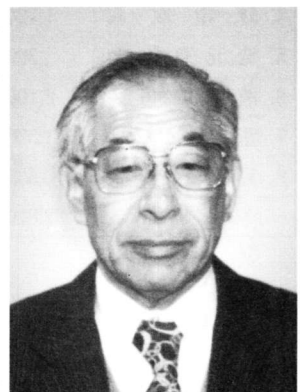


おいしい漬け物をもとめて

三区 手塚 恒人

幼少のころ食べた、みょうが・なす・きゅうり・大根・紫蘇の実などの味噌漬の味が忘れられません。祖母と曾祖母が、味噌を仕込むときに入れたと聞き、味噌漬を作らなくなりました。一年ぐら以後、味噌を出しに行つて偶然出てくるものでした。ほとんど味噌と同じ色をしていました。

味噌も、今スーパーで買ってくるものより赤みがかった味で、自然の甘味があり、時代ですが、売られている



んな人々だったろうか。江戸時代の地震による被害状況を書いた『安政見聞誌』に「地震前に他地域での被害を聞いても人々にとつては、ひとごとだった」という文があるそうです。

江戸末期に書かれた文章であるが当時の世相がよくわかる文章です。私たちは一六年前の震源の跡を見学し「ひとごととは」をつくづく考えさせられたものでした。

長良川の鉄橋が落ちたり、名古屋の電信電話局や紡績会社が倒壊したり、根尾では崩壊土で川がせき止められて湖ができたそうです。この害を受けた人々ほど



健康上の不安がありました。それなら自分で漬けてみよう、と、見よう見まねでかぶなや大根の漬け物をはじめたのは、今から二十年ほど前です。目標はおいしく健康によい漬け物です。はじめはうまくいかなかったけれど、試行錯誤でだんだん上達したと思っています。私の得意は「かぶなからし漬け」と「塩分二・七パーセントの大根の糠漬け」です。



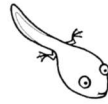
卓球

中二 竹内真友美 (六区)

今、私には夢中になって
いることがあります。それ
は、卓球です。
私は、小学三年生の時、
卓球をやり始めました。今
の高校生の人たちが卓球を
しているのを見て、「カッ

わたしの作文

ぼくの作文



楽しかった東京

小五 北林拓人 (二区)

ぼくは、五月三日・四日・
五日と東京へ行って来まし
た。

一日目は、横浜ベイ・ブ
リッジのスカイウォークと遊
覧船と中華街に行きました。
中でも一番うれしかった
のは、中華街で食べたフカ
ヒレです。フカヒレは竹の



コイノノ」と思い、
高森のスポーツ少
年団に入りました。

同じクラスや学年の人達も
一緒に入ったので楽しかつ
たです。はじめは、ただ楽
しく練習していましたが、
一度、試合に出てからは
「強くなりたい。」「試合で
勝ちたい。」と思うように
なりました。それから友
達にさそわれた高森町の体
協に入り、火・木・土曜日
の夜、試合で勝つための練
習をしています。それから
は試合で段々に勝つことも
できるようになりました。

子みたいな食感
がしてとてもう
まかったです。

二日目は、上野動物園へ
行きました。そこには、キ
リン・サイ・カバなどいろ
んな動物がいました。中で
一番見れてうれしかった
のは、レッサーパンダとパ
ンダです。すごくかわいく
て、レッサーパンダのぬい
ぐるみをおみやげに買いま
した。妹も一緒に買ってき
ました。

三日目は東京タワーに行
きました。
この日は沢山の人が来て
いたので、エレベーターへ
乗るのに時間がかかるので、
なんと階段で昇りました。

私は中学校に入学してか
ら卓球部に入って卓球を
続けています。中学校では、
まず声を出すことから先輩
に教えられました。声が出
せなくておこられたりもし
ましたが、部活に入った同
学年全員で応援をしたり部
活中に声を出すことを一生
懸命やりました。そして、
今、中学二年生。二年生か
らは、私ともうひとりの部
員が三年生の練習にまぎて
もらって、中体連で北信越
を目指しています。後輩も

ぼく達が昇ったのは大展
望台と言う所で、高さは
150mです。階段で昇ったの
で、昇り階段認定証をもら
えました。大展望台から見
た景色はとてもながめが良
く、とてもキレイでした。
レインボー・ブリッジやフ
ジテレビが見えました。下
を見おろせば、大型バスが
アリののように見えてびっく
りしました。東京タワーを
下りて、今度はおみやげを
買いに行きました。いろん
な物が沢山あって何にする
かすごく悩んだけど、友達
とおじいちゃん、おばあちゃ
んに買いました。いろん
な事があった楽しい三日間
でした。また行きたいです。

できて、私たちも指導する
番です。一年生は、まだあ
まり声が出せませんが、そ
れは私たちの、せいでもあ
るので、まずは、私たちか
ら、変わっていかなければ
なりません。そして、三年
生は夏の中体連で引退して
しまいます。先生・コーチ
そして、三年生への感謝の
気持ちを忘れず、日々の練
習や、夏の中体連を盛り上
げていきたいです。できれ
ば、ずっと卓球を続けたい
と思っています。

平成19年度 高森町公民館下市田支館事業計画

月日(曜)	事業名	内 容
6月1日(金)	*区報・館報「萩の郷」 67号発行	・編集会議 5/1・5/15・5/25・6/7
6月9日(土)	*地元出身町議会議員 との懇談会	・町議から議会活動報告 ・各議員さん毎で個別に懇談会
7月28日(土)	*萩の里まつり	・盆踊り(全員) ・子供花火大会 (4区子供さんによる縄文の火起) ・演 奏(和太鼓) ・演 技(保育園児・各区) ・お楽しみコーナー(各区青年会)
10月13日(土) ~14日(日)	*文化祭り・敬老会	・作品展示 ・ぐるりウォーキング ・敬老会 ・舞台発表会
11月1日(木)	*区報・館報「萩の郷」 68号発行	・編集会議 4回
11月17日(土) ~18日(日)	*町ふるさと祭り テント村出店	・おしるこ無料サービス 2,400食を予定 (分館長・主事・各区女性ふるさと役員)
20年 2月1日(金)	*区報・館報「萩の郷」 69号発行	・編集会議 4回
3月29日(土) ~30日(日)	*萩山神社春祭り夕祭 本祭	・芸能保存発表会(獅子舞・曳等) ・囃子屋台の短冊依頼、飾付け ・囃子屋台引き子供 (法被貸与、おやつ配布) ・写真撮影
随 時	*図書関係	・新刊図書購入(1月8日) ・図書の貸出と管理

平成19年度 高森町公民館下市田各分館事業計画

区	月日(曜)	事業名	内 容
1	6月23日(土)	*軽スポーツと豚汁(検討中)	・育成会の方に主になってもらい、子供を中心としたスポー ツで、その後豚汁を作って食べようという計画です。
1	7月21日(土)	*ふれあい広場夏祭り (北の原中央公園にて)	・夜店、ゲーム、踊り、子供花火等。
1	11月	*1区展覧会 *1区ふれあいサロンと展覧会を 同時に行う。	また、保育園、小学生の遊戯等も計画しています。 ・サロンに来た方に一緒に展覧会も観てもらうという計画 にしています。
2	6月3日(日) 7月14日(土)	*ベテタン大会 *納涼祭	
3	20年 1月1日(火)	*元旦マレットゴルフ大会	
3	6月17日(日) 11月11日(日)	*ふれあいスポーツとお好み演芸会 *多世代交流軽スポーツの集い	・軽スポーツと常会発表の演芸会 ・高寿会、育成会、力行会との交流事業
4	8月5日(日) 9月9日(日)	*夏季スポーツ大会 *家族ふれあいの集い	・ソフトボール、焼肉 ・家族とのふれあい
4	20年 1月1日(火) 1月20日(日)	*元旦マラソン *冬季スポーツ大会	・他地区からの参加も歓迎 ・老人クラブと子供達との交流
5	9月2日(日)	*5区コミュニティ 於高森ドーム ・クランドゴルフ大会 ・ベテタン大会 *地区教育懇談会	・レクリエーションスポーツを通して、健康づくりと地域 住民相互の親睦を深める。
5	12月 20年 1月	*自治会と独立世帯との懇談会	・児童生徒の健全育成の在り方を求めて。
6	3月	*おーい、お茶だに、	・日頃疎遠になりがちな双方が、懇談を通して相互理解を 図る。
6	5月20日(日) 8月 8月18日(土) 12月 20年 1月	*クランドゴルフ大会 *納涼祭、盆踊り大会 *夏祭り *しめ縄作り *どんど焼き *おたのしみ会	・敬老会 ・観水公園にて各組、常会対抗の大会 ・お祭り広場にて夜店市他を、各団体と協調して行う。 ・大煙火大会、灯篋流し他 ・正月飾り講習会 ・子供新年会(ゲーム等)



地域の紹介

富本銭の里

五区自治会長

久保田利明

五区は町の南
玄関に位置し、
平塚・中谷・武
陵地の七常会と
独立世帯とアパ
ー
ト居住者を合せ
約百七十戸の自治会組織で
あり、平成十一年には日本
中で話題となった「富本銭」
の出土した里でもあります。
自治会の主な事業は公民
館関係が主となり、各常会
の住民がコミュニケーション
を図りながら取り組んで
おります。年毎に高齢化社
会が進む中で、高齢者の皆
様にお集まり戴きふれあい
サロン活動を行っており、
自治会の役員と民生委員さ

ん、お助けマンの
方々のアイデアと
ご協力を戴き、昔
懐かしい唄を歌っ
つのも忘れ、楽しいサロ
ン活動が出来、帰り際に大変
に楽しかったと言われ、委
員一同更に頑張って参りた
いと思います。

正月、こども会の新年会
の事業に合わせて小・中学
生を対象として蕎麦打ち体
験を行いました。低学年の
子供達は蕎麦粉を捏ねるの
が難しく大変でしたが、そ
こは上級生がお手伝いをし
上手に練り上げ薄く伸ばし
て、多少は太めの物があり
ましたが初めてにしては立
派な蕎麦が出来上がり、蕎
麦の会の委員の皆さんの協
力により、お昼に大変美味
しい蕎麦を戴くことが出来、
皆満足であり楽しい行事と
なったと思います。

今年三月、南大島川境で
止っていた飯田北部三期南
工区の農免農道の工事が始
まり、延長五一〇米、幅員
七米の工事予定となっております。
関係者の要望でも
あり、早期完成を望むもの
でありました。完成の暁に
は利用出来ることを期待致
します。

グループ紹介

にぎやかな… 下一ふれあいレディース バレーボールクラブ

一区 田中眞佐子

数年前の分
館対抗の大会
に出場した時
の慰労会。(自
治会の推薦に
よる代表で組織されたチー
ムだった)「出るとマケ」
だったのが、バレーとビール
は心をひとつにした。もっ
と美味しいビールを飲みた
い!…盛り上がりつつクラ
ブが誕生した。
一、一区に住んでいること。
一、女性であること。(多
少の男勝りOK)
一、ミニソフトバレーを楽
しむ気持ちは大事!
一、目的は
① コミュニケーション
ン(笑うの大好き!)
② 勝敗は二の次
(でも負けると悔し
い!)
一、他チームとの掛け
持ちでの活躍は全然
OK!
一、毎月第一木曜日だ
けは全員集合!
で、他の木曜日は自
主練。(働きの会員の
による仕事の疲れや、



編集委員会 の紹介

平成十九・二十年度の編
集委員会は左記の通り構成
し「萩の郷」の発行を担当
します。尚、編集委員は全
員が支館部員であり、支館
事業にも取り組みます。

区 長	木下 豊
副 区 長	林 稔
会 計	龍口 平八
支 館 長	松岡 修二
副支館長	福沢 嘉言
支館主事	上沼 芳子
編集委員	村上 英範
	尾野 成彦
	菅野 まなみ
	酒井 照子
	北沢 文治
	宮沢 満江
	北林 弘子
	新井 光浩
	宮沢 幸広
	松代 和子
	鈴木 明美
	橋本 融
	松原 睦浩
	牧内 信子
	遠山 元子
	藤田 和子
	神津 久恵
	上下 正勝
	上沼 岩子
	原田 明美

編集後記

暖冬で萩山神社の春祭りに桜の開花を期待したのですが残念、間に合いませんでした。四月初旬、今年も南小学校のあの見事な桜の花の下で、常会のお花見がありました。新しく加わられたお嫁さんと可愛い初孫のデビューも新鮮でとても嬉しく思いました。ご近所の皆さんとのふれあいは大切にしたいと思います。災害等の緊急事態が発生した時などは近所で協力し合っ
て対処できる、そんないい仲間や地域作りを常会で、自治会で、支館でと各所で続けて行きたいですね。
「萩の郷」67号をお届けします。新年度となり編集委員が交替しました。新委員で編集した初の紙面構成、内容はいかがでしょうか。
五十九年発行の「萩の郷」第1号から現在までの資料等を参考にさせて頂いたとき、悪戦苦闘しながらも何とか本日、皆様のお手許にお届けする事ができました。これから区民の皆さんに満足いただける紙面作りに努力して参りますので、ご協力をお願い致します。